

サイクルポートAタイプ

-基本・連棟・オプション-

このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

サイクルポートは簡易型車庫です。物置、遊び場、あるいは住居の一部等への転用を目的としてみだりに改造・変更をしないでください。

＜施工の前に＞

- ① 正しく施工、組付をしていただく為、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ② 設置場所の確認
 - ① 施工場所に寸法的に正しく納まるか確認して下さい。
 - ② 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道等の施工は避けて下さい。
 - ③ 施工場所の気象条件（風雪等）に合った商品かどうか確認して下さい。
- ③ 規格表、梱包明細で必要な部品が揃っているか確認してください。
- ④ 組立施工中では
 - ① ボルト、ビスは弊社純正商品の規定本数を確実に締付け固定して下さい。
 - ② 取付説明書の順序通り組付けて下さい。製品の強度等性能を低下させる場合が発生します。
 - ③ アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにして下さい。
- ⑤ 基礎工事について
 - ① 基礎寸法は取付説明書の通りの寸法として下さい。地盤の種類によっては倒壊の危険性が発生します。
 - ② 基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤や急結剤を使用しないで下さい。
- ⑥ 製品に改造は絶対に行なわないで下さい。
- ⑦ 施工完了後は
 - ① ボルト、ビス等に緩みがないか確認して下さい。
 - ② 施工中の汚れは取り除き、誤ってつけたキズは補修塗装をして下さい。
- ⑧ 施工完了後、取付説明書は取扱説明書といっしょに施主様にお渡し下さい。

梱包明細表

① 柱・間口セット

名 称	員 数			
	17(2スパン)	26(3スパン)	17連棟 (2スパン)	25連棟 (3スパン)
雨樋桁柱	2	3	1	2
桁柱	2	2	1	1
前枠	1	1	1	1
雨樋桁	1	1	1	1
桁	1	1	1	1
前枠スリーブ	—	—	1	1
桁スリーブ	—	—	1	1
雨樋桁スリーブ	—	—	1	1
柱金具	4	5	2	3
グレチャン	2	3	2	3
前枠キャップ(右)(左)	各1	各1	—	—
桁キャップ(右)(左)	各1	各1	—	—
雨樋桁キャップ(右)(左)	各1	各1	—	—
壁樋 (L=1500 45X30)	1	1	1	1
孔隠しシール	16	16	16	16
コーキング材	1	1	1	1
アンカー棒	4	5	2	3
柱金具組付けネジφ4X13ピラスネジ	17	21	9	13
柱固定ネジ M5X10トラス小ネジ	17	21	9	13
キャップ取付けネジφ4X12トラス1種	11	11	—	—
スリーブ取付けネジφ4X13ピラスネジ	—	—	33	33
雨樋アタッチメント	1	1	1	1
雨樋アタッチメント止水パッキン	1	1	1	1
サドル	2	2	2	2
サドル受け	2	2	2	2
接着剤	1	1	1	1
雨樋アタッチメント取付けネジφ4X12トラス3種	2	2	2	2
サドル受け取付けネジφ4X19ピラスネジ	2	2	2	2

② アーチセット

名 称	員 数			
	17(2スパン)	26(3スパン)	17連棟 (2スパン)	25連棟 (3スパン)
中間アーチ	1	2	2	3
端部アーチ(右)(左)	各1	各1	—	—
サブ中骨	4	6	4	6
アーチカバー(樹脂)	3	4	2	3
アーチ前枠、雨樋桁取付けネジφ4X12トラス1種	12	16	8	12
アーチ桁取付けネジφ4X12トラス1種	6	8	4	6
サブ中骨取付けネジφ4X12トラス1種	8	12	8	12
アーチカバー固定ネジφ4X25ピラスネジ(ワッシャー、樹脂ワッシャー付)	3	4	2	3

③ 屋根材セット

名 称	員 数	
	2枚入	3枚入
屋根材	2	3

④ 波板背面・側面パネル枠セット

名 称	員 数			
	17用	25,26用	側面	補強桁用
上下枠	2	4	4	4
野縁	2	4	4	4
サイド枠	2	4	4	4
波板フック	28	40	32	20
枠材組付けネジφ4X13ピラスネジ	18	34	34	34

⑤ (アクリル、ポリカ) 背面・側面パネル枠セット

名 称	員 数			
	17用	25,26用	側面	補強桁用
上下横	2	4	4	4
上下横カバー	2	4	4	4
中横	1	2	2	2
中横カバー	1	2	2	2
縦枠	2	4	4	4
縦横	4	8	8	8
ビート	2	4	4	2
サイドパネルグレチャン	4	8	8	8
枠材組付けネジφ4X13ピラスネジ	37	66	60	54

⑥ (アクリル、ポリカ) 背面・側面パネル材セット

名 称	員 数			
	17用	25,26用	側面	補強桁用
パネル材	2	4	4	4

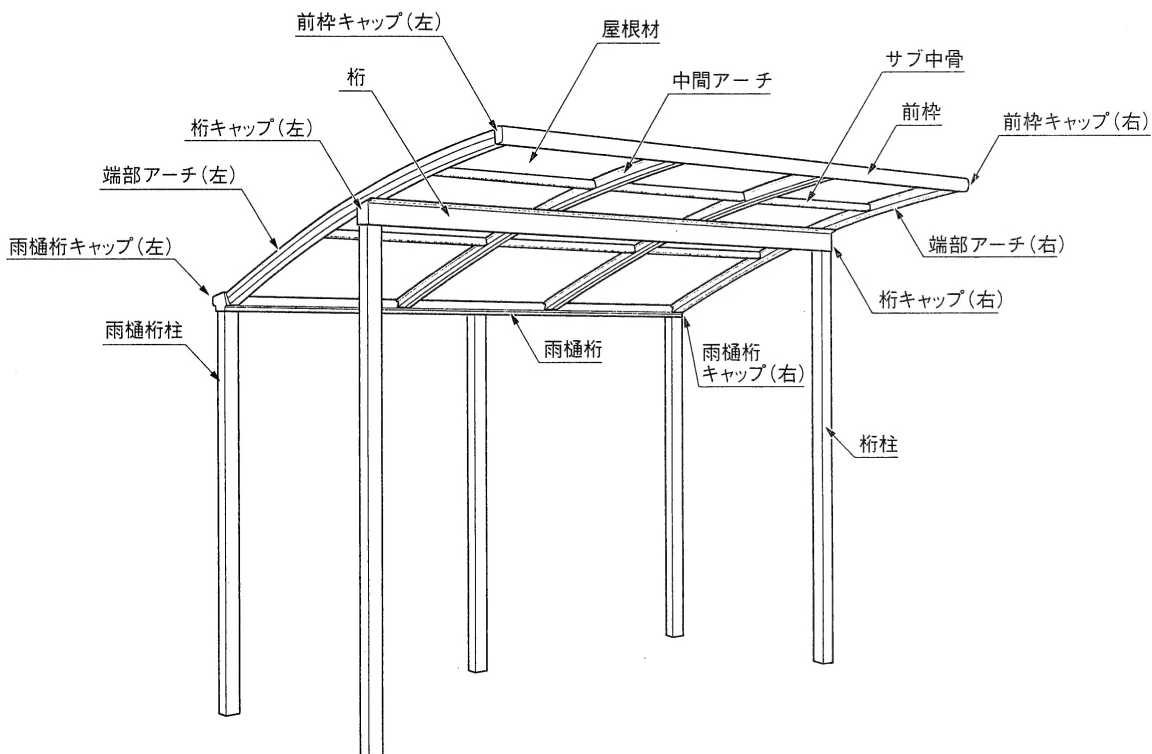
⑦ 補強桁セット

名 称	員 数			
	17(2スパン)	26(3スパン)	17連棟 (2スパン)	25連棟 (3スパン)
補強桁柱	2	2	1	1
補強桁	1	1	1	1
桁スリーブ	—	—	1	1
柱金具	2	2	1	1
補強桁キャップ(右)(左)	各1	各1	—	—
孔隠しシール	4	4	4	4
アンカー棒	2	2	1	1
アーチ補強桁取付けネジφ4X13ピラスネジ	7	9	5	7
柱金具組付けネジφ4X13ピラスネジ	9	9	5	5
柱固定ネジ M5X10トラス小ネジ	9	9	5	5
キャップ取付けネジφ4X12トラス1種	4	4	—	—
スリーブ取付けネジφ4X13ピラスネジ	—	—	9	9

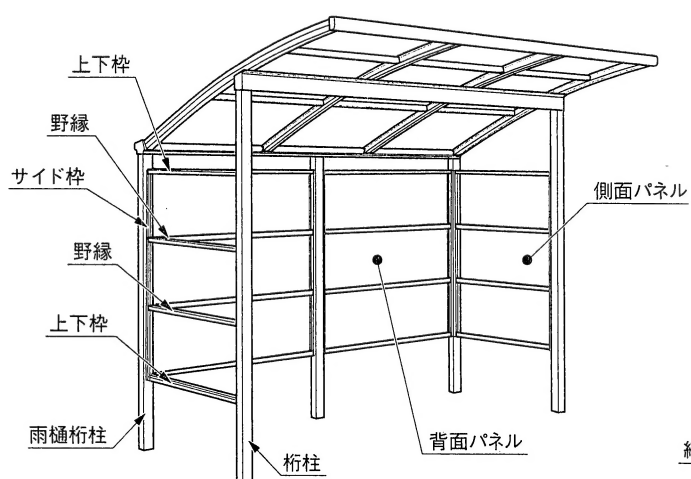
⑧ 輪止めセット

名 称	員 数	
	17用	25,26用
輪止めパイプ	1	1
輪止めブラケット	2	3
輪止めブラケットプレート	2	3
輪止めパイプキャップ	2	2
輪止めパイプ取付けボルトφ50用Uボルト	2	3
輪止めパイプ取付け平座金 M8用	4	6
輪止めパイプ取付けバネ座金 M8用	4	6
輪止めパイプ取付けナットM8用	4	6
輪止めブラケット取付けボルトM6X80六角ボルト	4	6
輪止めブラケット取付け座金 M6用	8	12
輪止めブラケット取付けバネ座金 M6用	8	12
輪止めブラケット取付けナットM6用	4	6

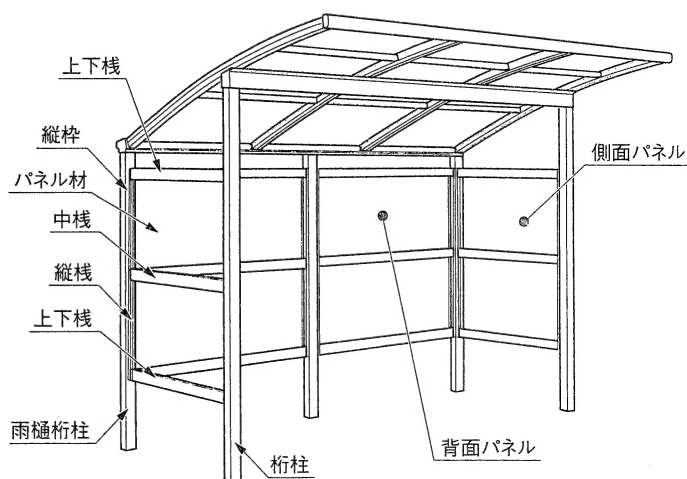
1



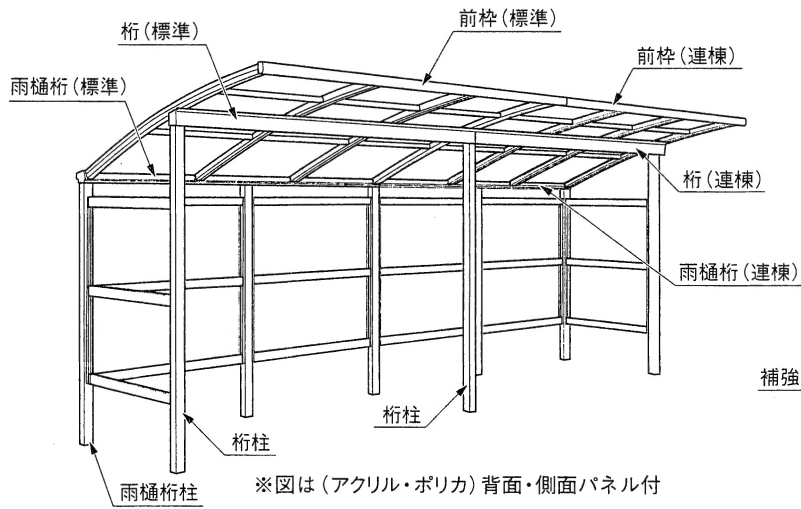
基本タイプ



波板背面・側面パネル付 **オプション**
(※波板は別途購入願います。)

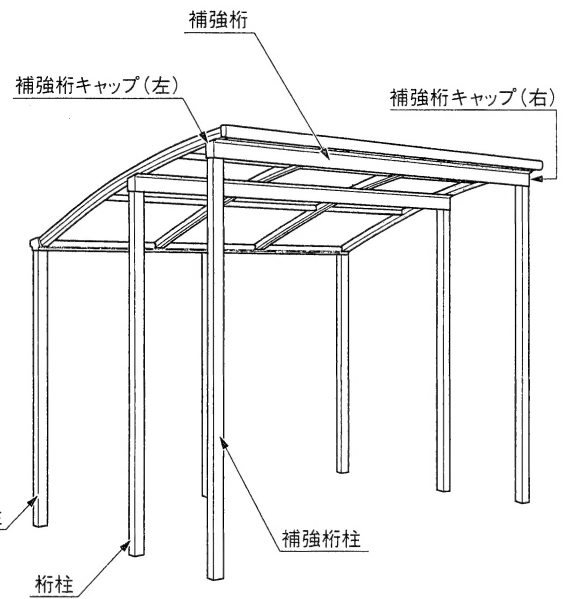


アクリル・ポリカ背面・側面パネル付

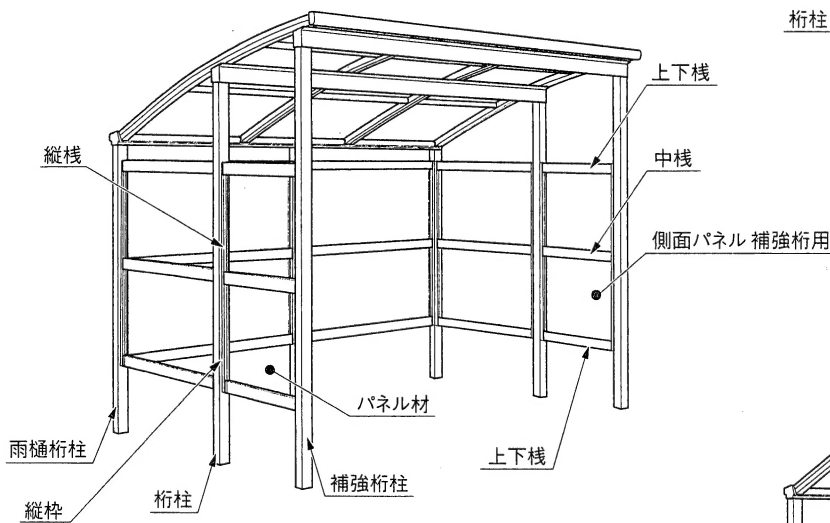


※図は (アクリル・ポリカ) 背面・側面パネル付

連棟タイプ

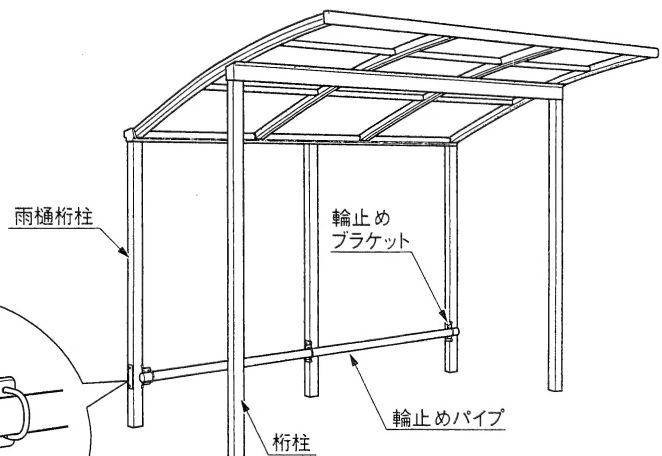


補強桁付 オプション

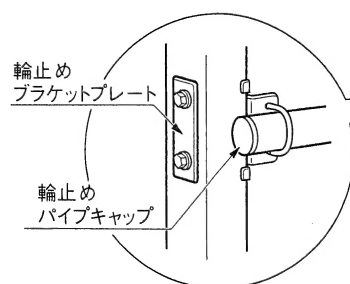


側面パネル補強桁付 オプション

※図は (アクリル・ポリカ) パネル枠

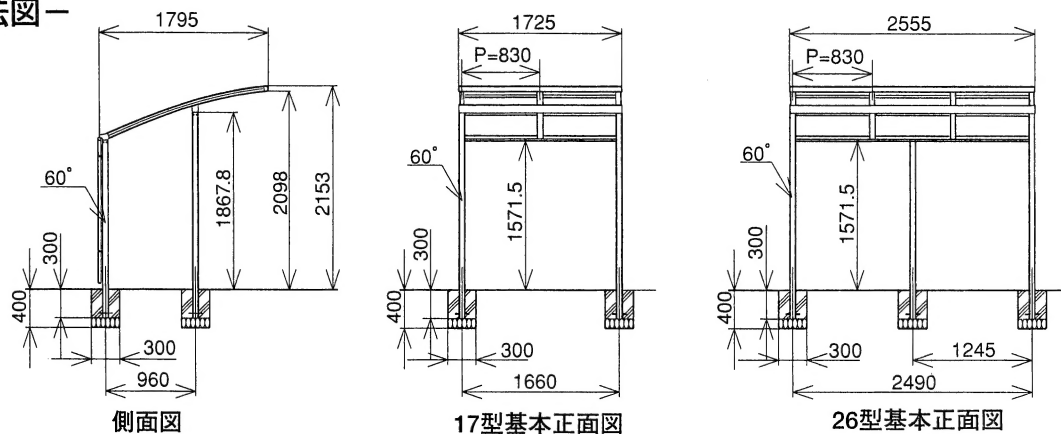


輪止め付 オプション

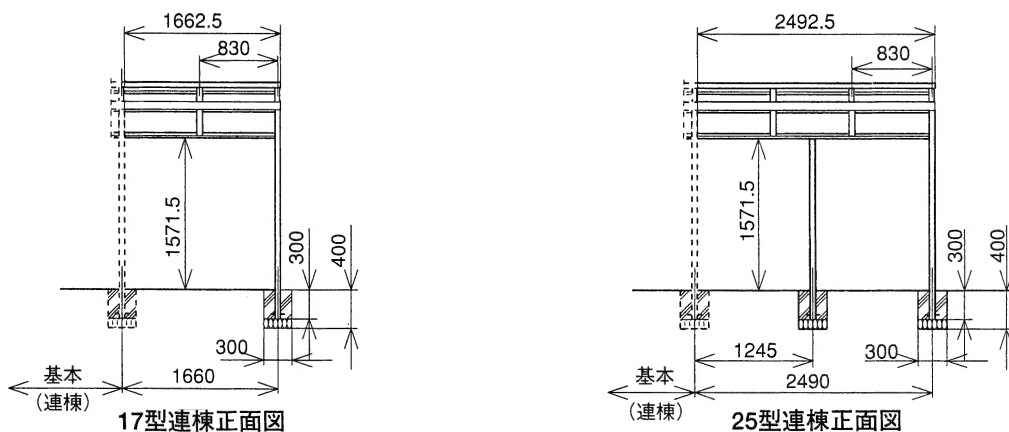


② 基本寸法図

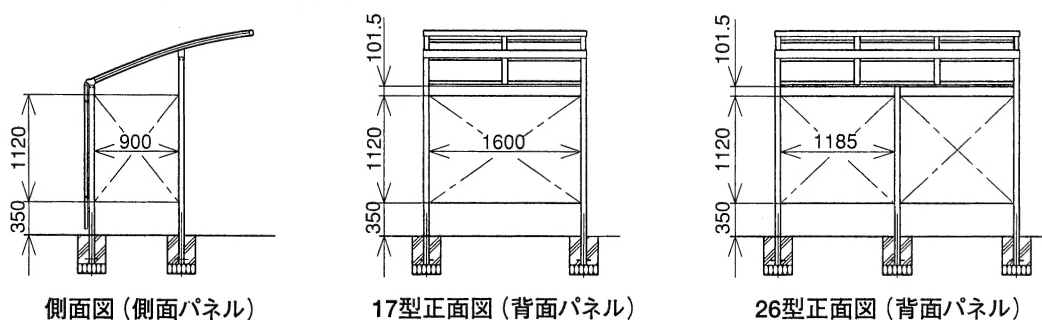
—基本型寸法図—



—連棟型寸法図— *連棟は必ず基本型の右側へ行ってください。

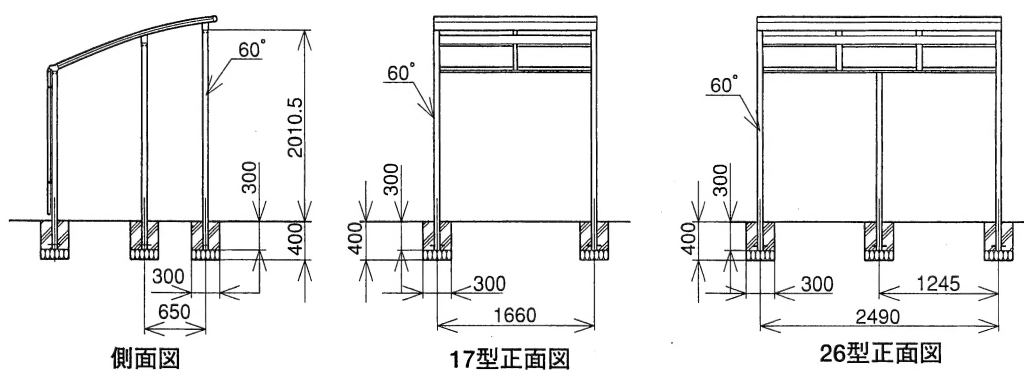


—背面・側面パネル付寸法図— オプション



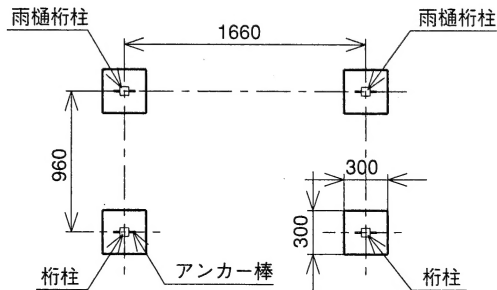
●上記寸法は波板・アクリル・ポリカ背面・側面パネルのすべてに共通です。

—補強桁付寸法図— オプション

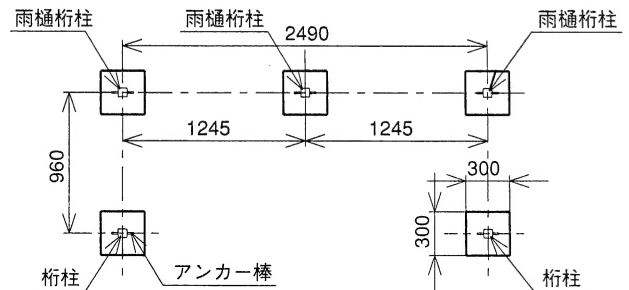


③ 柱の施工

ー基本ー

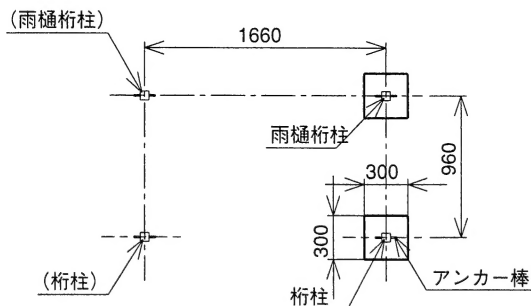


17型基本

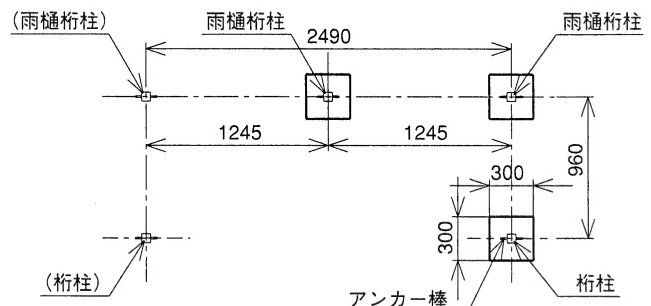


26型基本

ー連棟ー ※連棟は必ず基本型の右側に行って下さい。

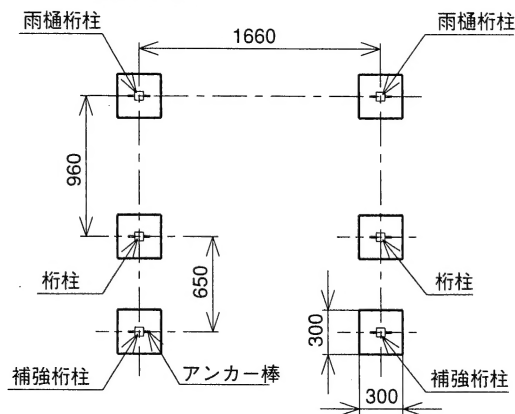


17型連棟

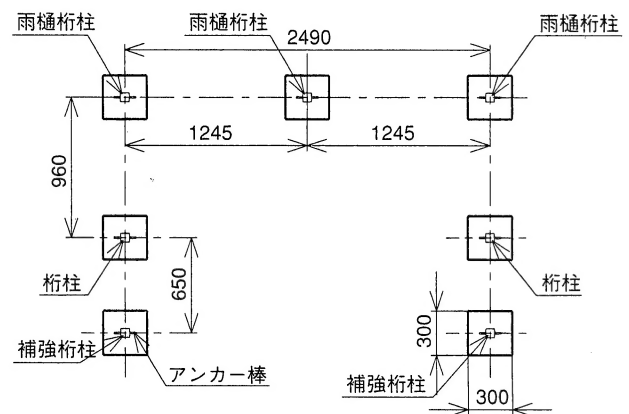


25型連棟

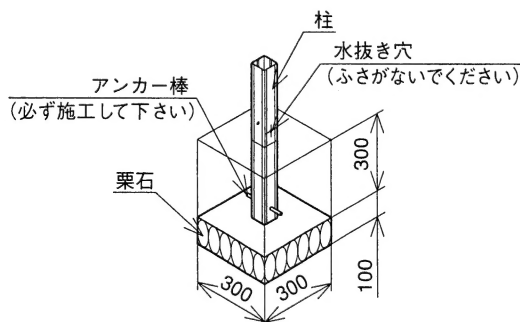
ー補強桁ー オプション ※連棟時は上記同様に施工して下さい。



17型基本



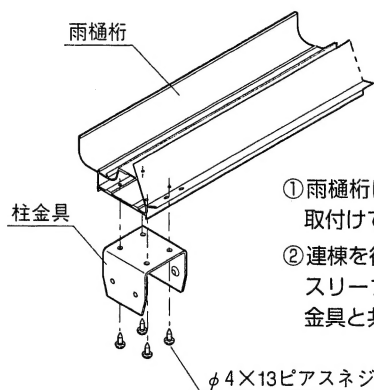
26型基本



＜注意＞

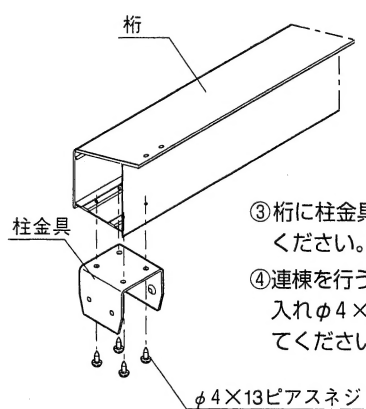
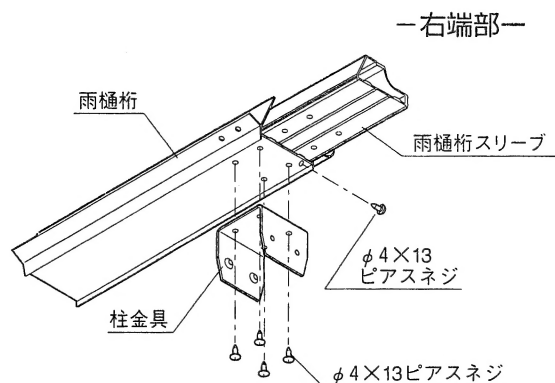
- 柱の移動はできません。
- 土間勾配を取る場合は、水下側で規定の埋込み深さを確保して下さい。
- 柱φ寸1876.5mm＝雨樋桁柱, 2173mm＝桁柱, 2315.5mm＝補強柱です。
- 柱に中間、端部の区別はありません。アンカー棒の向きに注意して各柱を施工してください。
- 施工の際、水抜き穴をふさがないでください。
- コンクリート施工は骨組完了後に行い、硬化後屋根材を組込んで下さい。

4 柱金具の取付け (連棟スリーブの取付け)



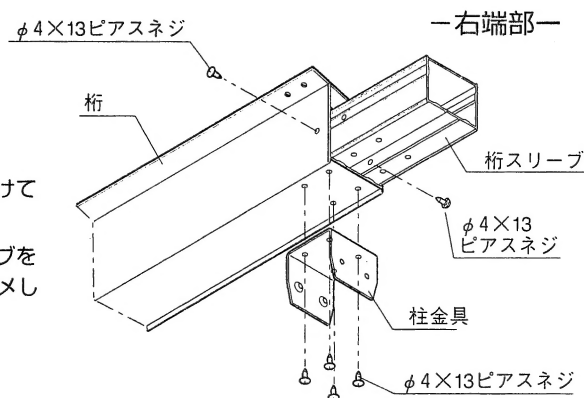
① 雨樋に柱金具をφ4×13ピラスネジで取付けてください。

② 連棟を行う場合、基本型右端部に雨樋スリーブを入れφ4×13ピラスネジで柱金具と共締めしてください。

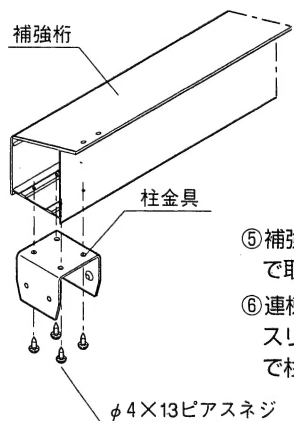


③ 桁に柱金具をφ4×13ピラスネジで取付けてください。

④ 連棟を行う場合、基本型右端部に桁スリーブを入れφ4×13ピラスネジで柱金具と共締めしてください。

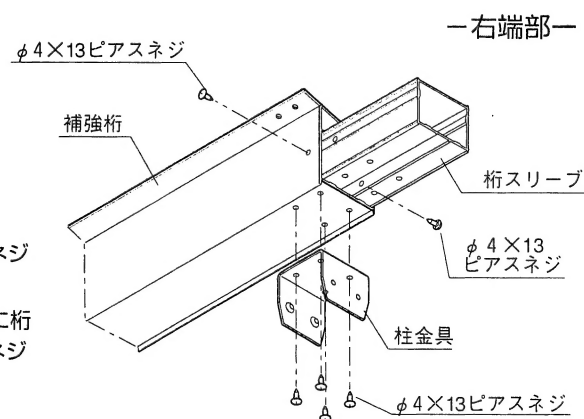


オプション 補強桁を取付ける場合



⑤ 補強桁に柱金具φ4×13ピラスネジで取付けてください。

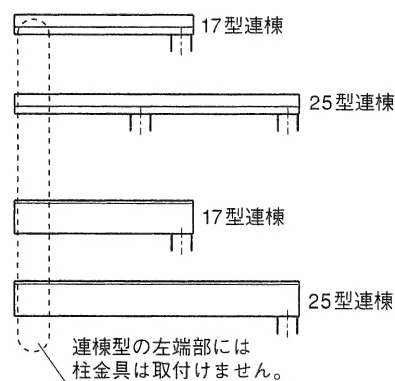
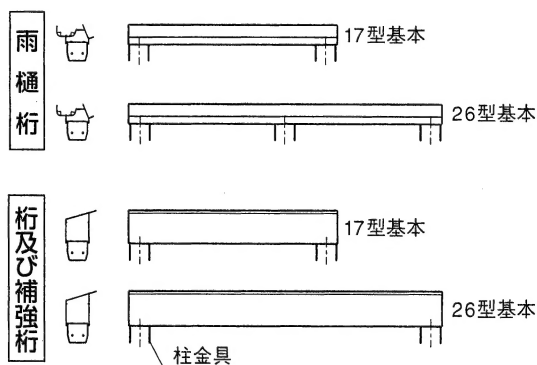
⑥ 連棟を行なう場合、基本型右端部に桁スリーブを入れφ4×13ピラスネジで柱金具と共締めしてください。



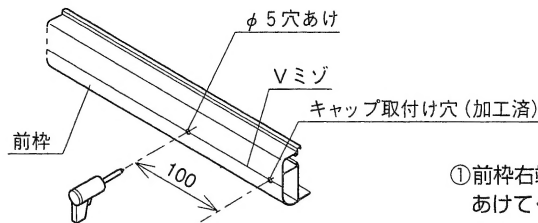
<注意>

● 各サイズの柱金具の数と位置は右図を参照してください。

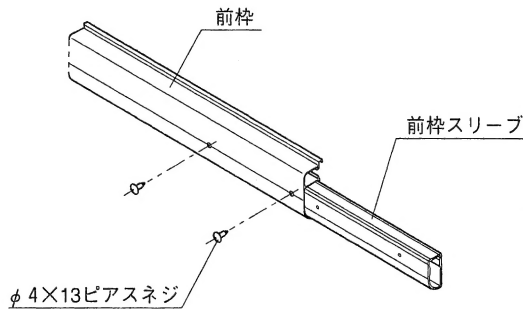
● 3台以上連棟の時も同様に連結部左側の雨樋桁・桁・補強桁右端部にスリーブを取付けてください。



⑤ 前枠の加工・スリーブの取付け（※連棟を行なう場合のみ）

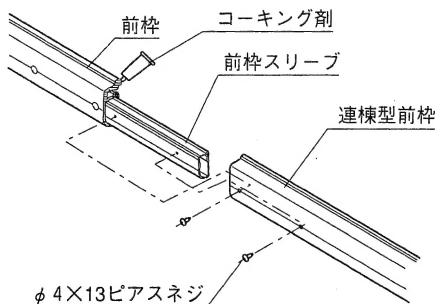


① 前枠右端部のキャップ取付け穴から100mmのVミゾ位置にφ5穴をあけてください。



② 前枠右端部に前枠スリーブを入れφ4×13ピアスネジで取付けてください。

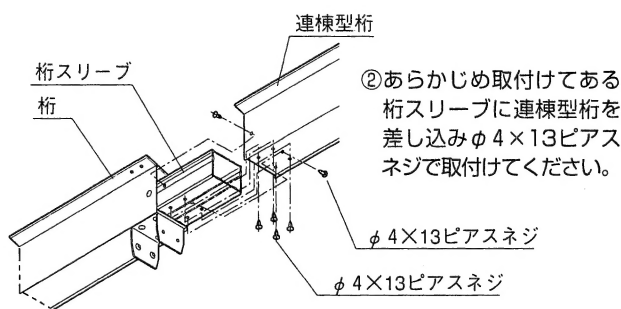
⑥ 雨樋桁・桁・前枠・補強桁の連結（※連棟を行なう場合のみ）



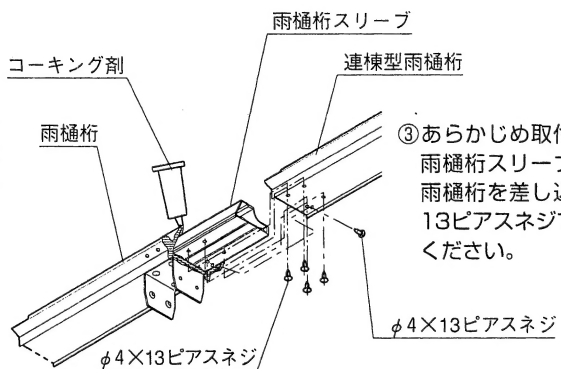
① あらかじめ取付けてある前枠スリーブに連棟型前枠を差し込みφ4×13ピアスネジで取付けてください。

<注意>

- 前枠接合部全周にはコーキングを施してください。
- コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ十分に密着させてください。

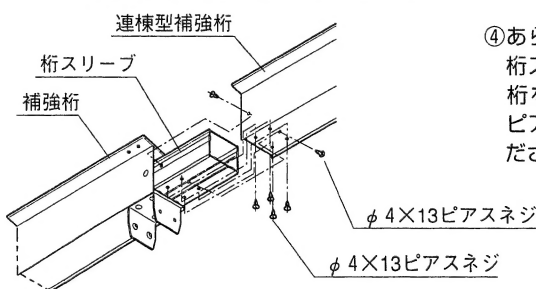


② あらかじめ取付けてある前枠スリーブに連棟型前枠を差し込みφ4×13ピアスネジで取付けてください。



③ あらかじめ取付けてある雨樋スリーブに連棟型雨樋桁を差し込みφ4×13ピアスネジで取付けてください。

オプション 補強桁を取付ける場合

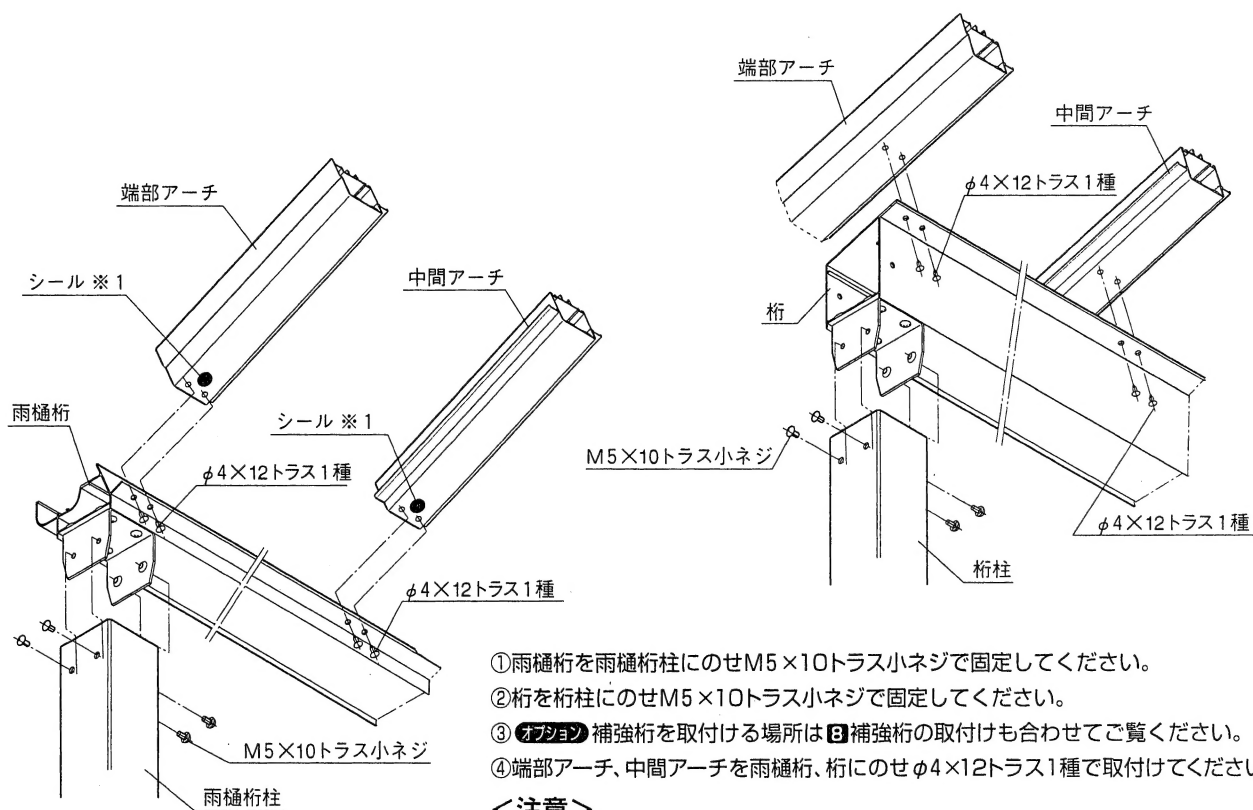


④ あらかじめ取付けてある前枠スリーブに連棟型補強桁を差し込みφ4×13ピアスネジで取付けてください。

<注意>

- 雨樋桁接合部全周にはコーキングを施してください。
- コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ十分に密着させてください。

7 柱～雨樋桁・桁～アーチの取付け

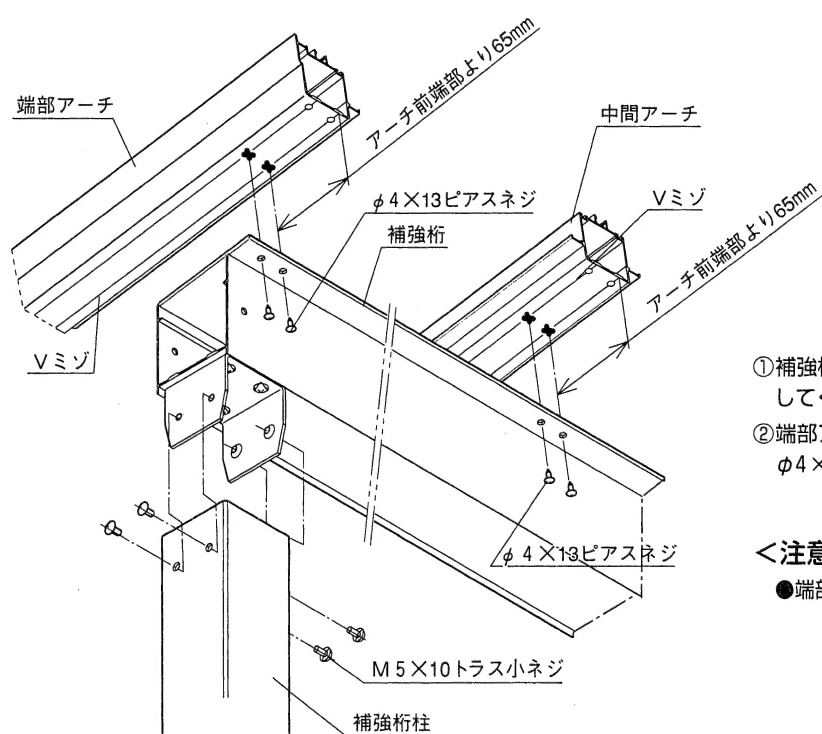


- ①雨樋桁を雨樋桁柱にのせM5×10トラス小ネジで固定してください。
- ②桁を桁柱にのせM5×10トラス小ネジで固定してください。
- ③ **オプション** 補強桁を取付ける場所は **8**補強桁の取付けも合わせてご覧ください。
- ④端部アーチ、中間アーチを雨樋桁、桁にのせφ4×12トラス1種で取付けてください。

<注意>

- 中間アーチ、端部アーチには取付けの方向性があります。必ずシール（※1）が貼られた側を雨樋桁に取付けてください。

8 補強桁の取付け **オプション**

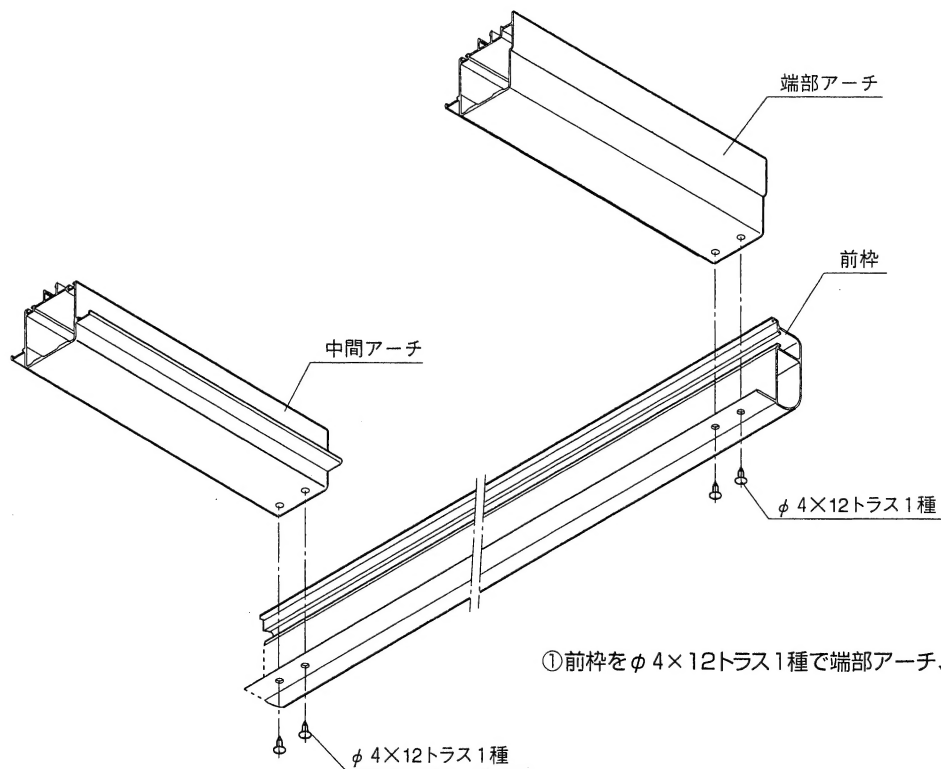


- ①補強桁を補強桁柱にのせM5×10トラス小ネジで固定してください。
- ②端部アーチ、中間アーチを補強桁にのせ、図の位置にφ4×13ピースネジで取付けてください。

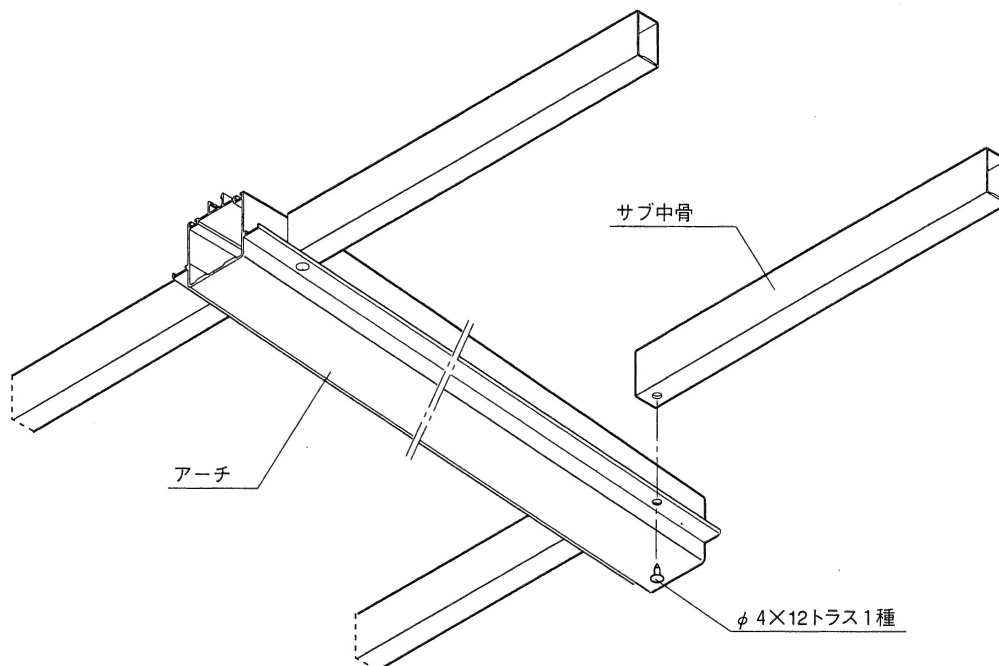
<注意>

- 端部アーチ、中間アーチには取付け穴はあいていません。

⑨ 前枠の取付け

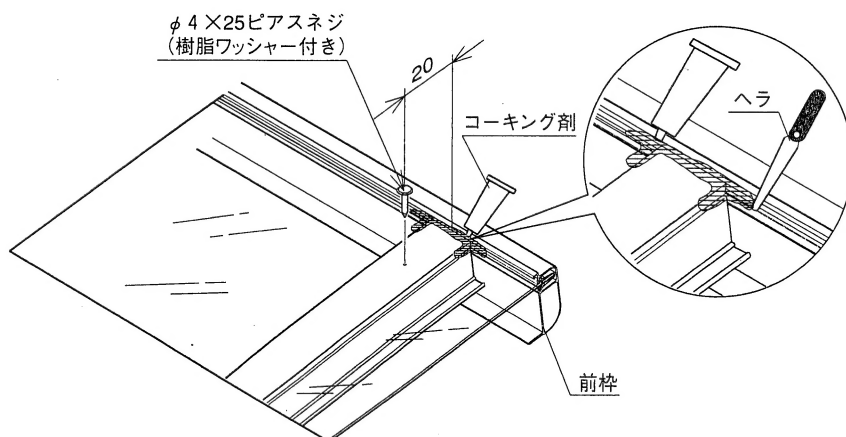
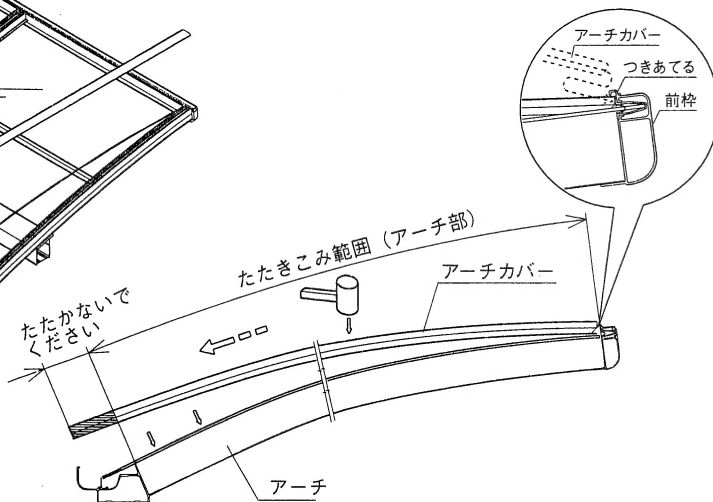
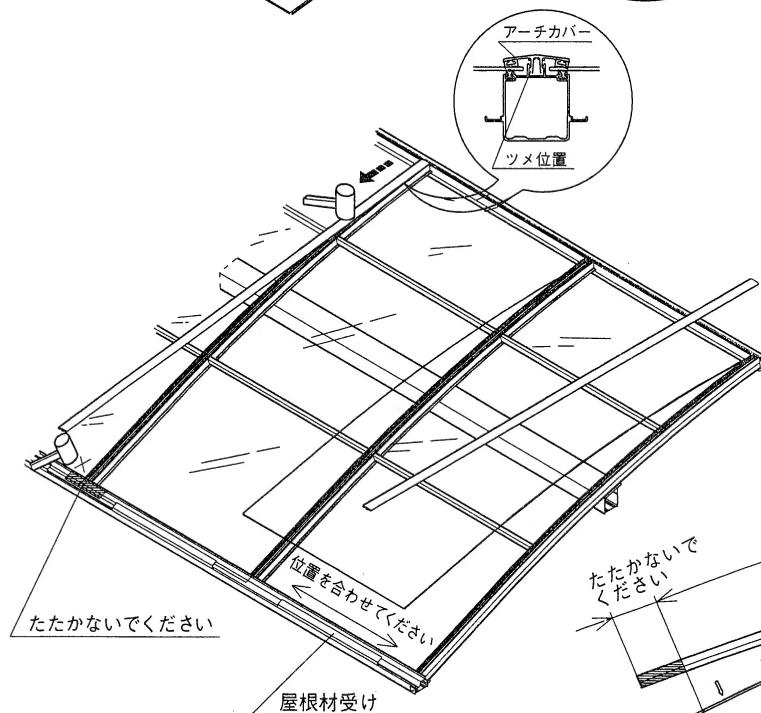
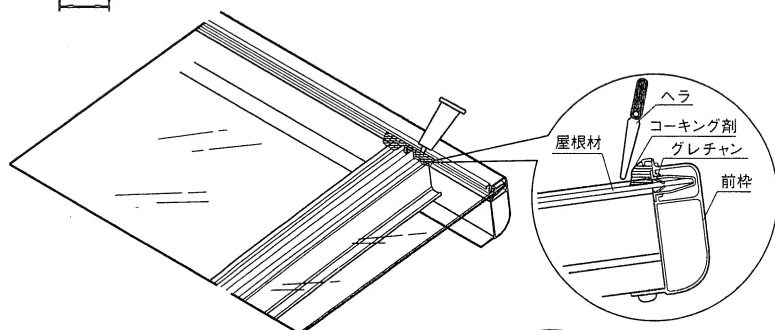


⑩ サブ中骨の取付け



① 屋根材の取付け

※屋根材がポリカ仕様とき、シリコン系コーキング剤を使用する場合は、ポリカ用を使用して下さい。屋根材が割れる恐れがあります。



- ① 屋根材受けをスライドさせ、位置を合わせてください。
- ② 屋根材にグレチャンを取付け、前枠のミゾにつき当てるように納めてください。
- ③ 前枠、アーチ、屋根材のジョイント部にコーキングを施してください。

<注意>

- コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ充分に密着させてください。

- ④ アーチカバーの切り欠き側を前枠につきあて、木づちでたたきながらアーチに固定してください。(アーチ部のみ)

<注意>

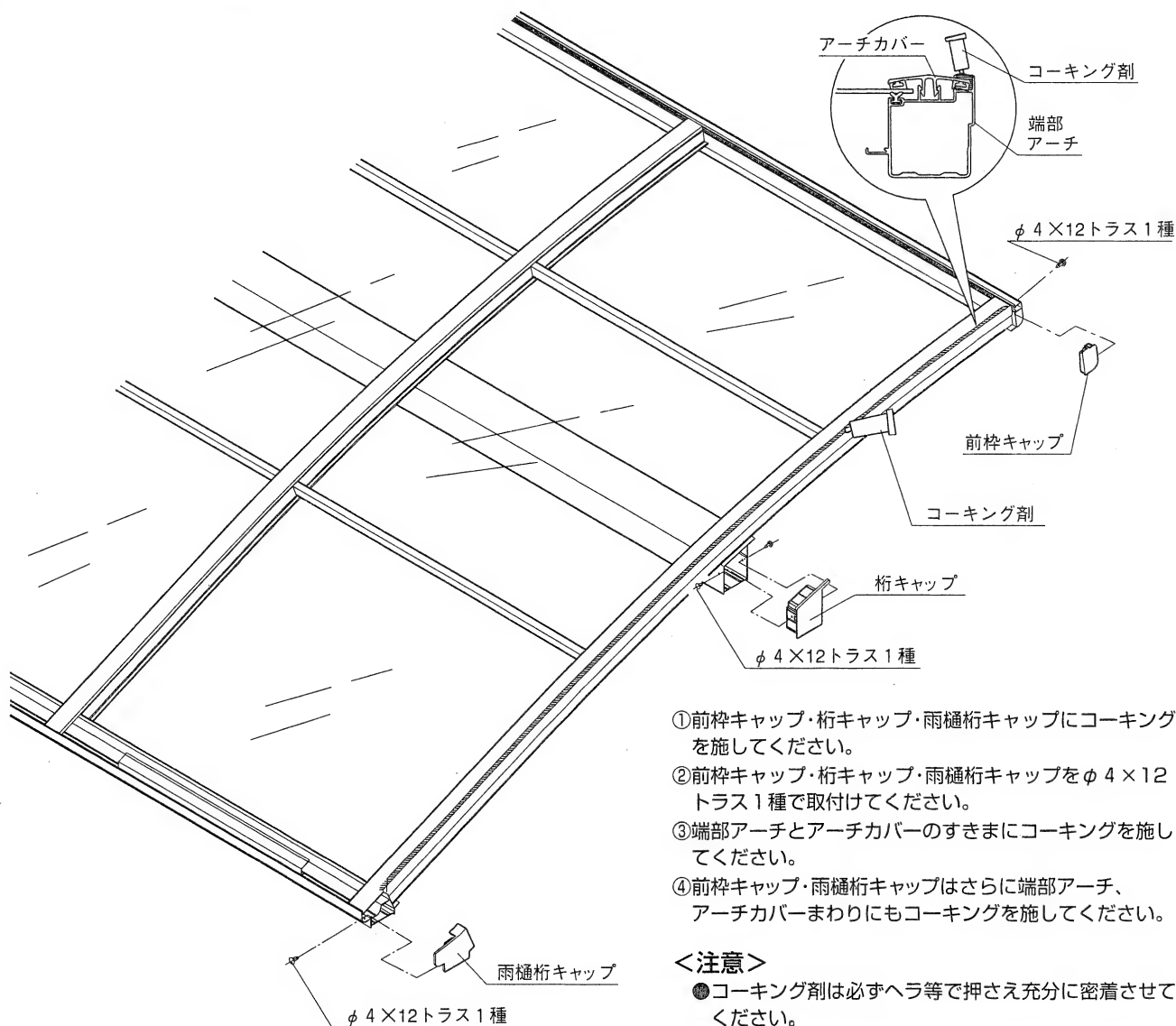
- アーチカバーとアーチのツメ位置が一致していることを確認してから取付作業を開始してください。
- 木づちでたたき間隔はきめ細かくし、取付け完了後はアーチカバー全長に渡ってしっかり固定されていることを必ず確認してください。

- ⑤ アーチカバーと前枠のジョイント部にコーキングを施してください。
- ⑥ アーチカバー固定後、アーチカバー固定ネジφ4×25ピースネジを取付けます。

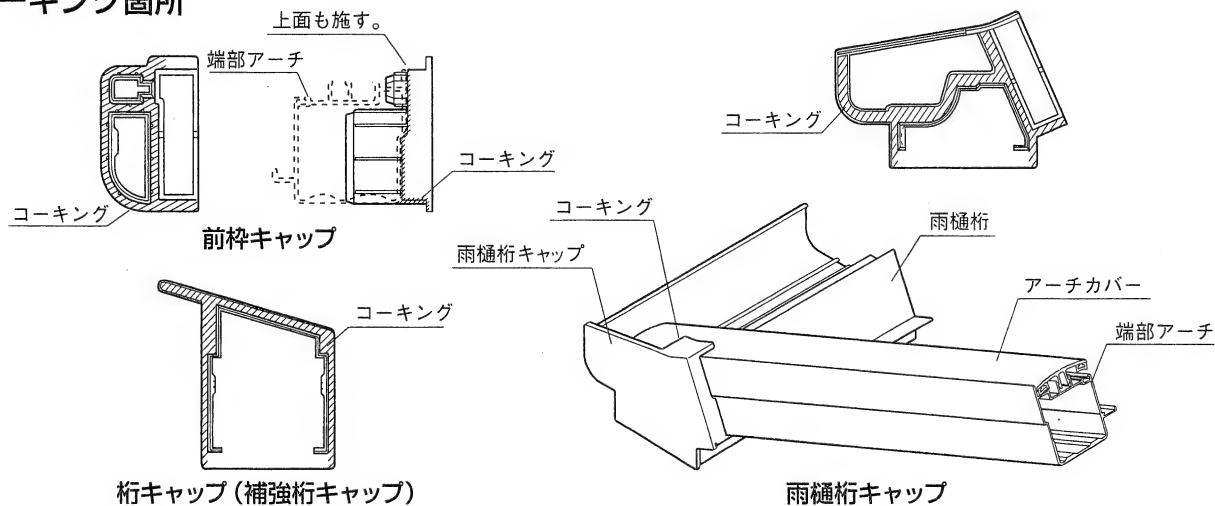
<注意>

- グレチャンの端部とアーチカバーのすき間をうめるようにコーキングをしてください。
- コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ充分に密着させてください。

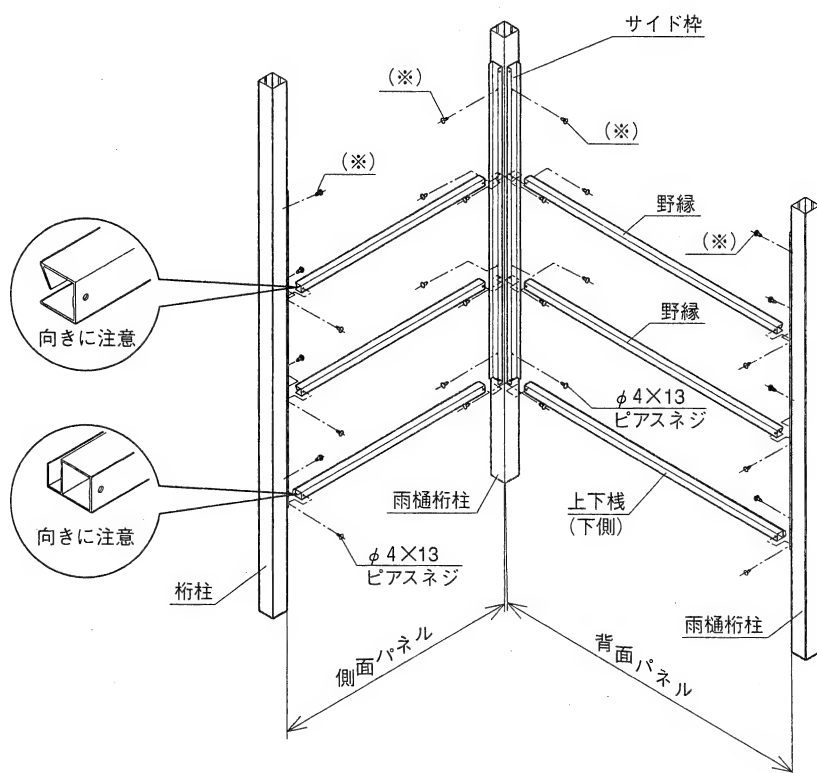
12 キャップの取付け



コーキング箇所



⑬ 波板背面・側面パネルの取付け **オプション** ※波板は別途購入願います。

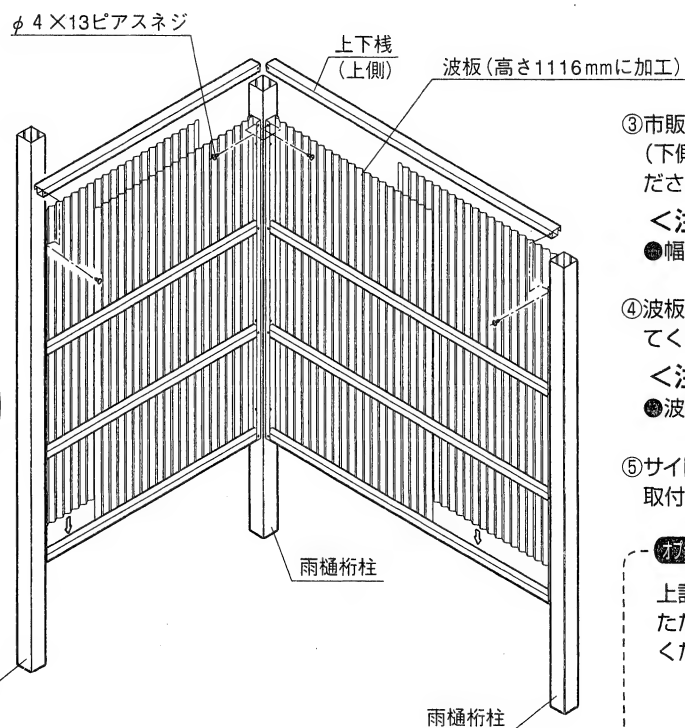


① サイド枠を柱にφ4×13ピアスネジで取付けてください。

<注意>

●各柱にはサイド枠取付けの(※)印位置に穴があいています。
使用しない場合は穴隠しシールを使用してふさいでください。

② サイド枠に野縁、上下棧(下側のみ)をφ4×13ピアスネジで取付けてください。



③ 市販の波板を高さ1116mmに切断して上下棧(下側)のミゾに差し込むようにして取付けてください。

<注意>

●幅方向は波板の重ね山数で調整してください。

④ 波板にφ8の穴をあけ野縁に波板フックで固定してください。

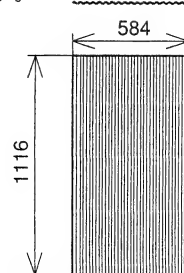
<注意>

●波板フックは4山毎に固定するのが適当です。

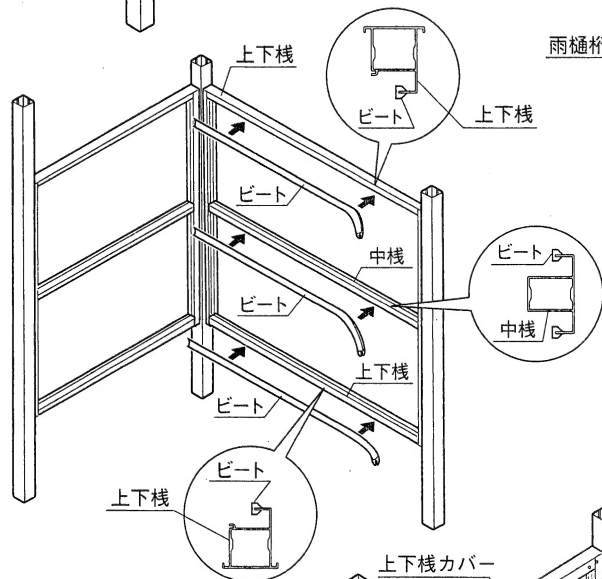
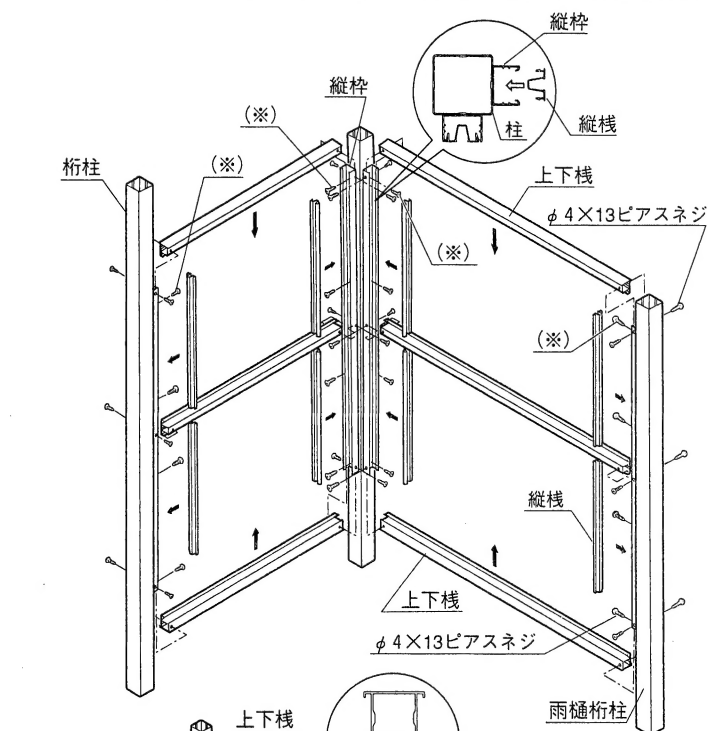
⑤ サイド枠上下棧(上側)をφ4×13ピアスネジで取付けてください。

オプション 側面パネル補強桁用を取付ける場合

上記同様手順にて取付けてください。
ただし、波板は584×1116mmに加工してください。



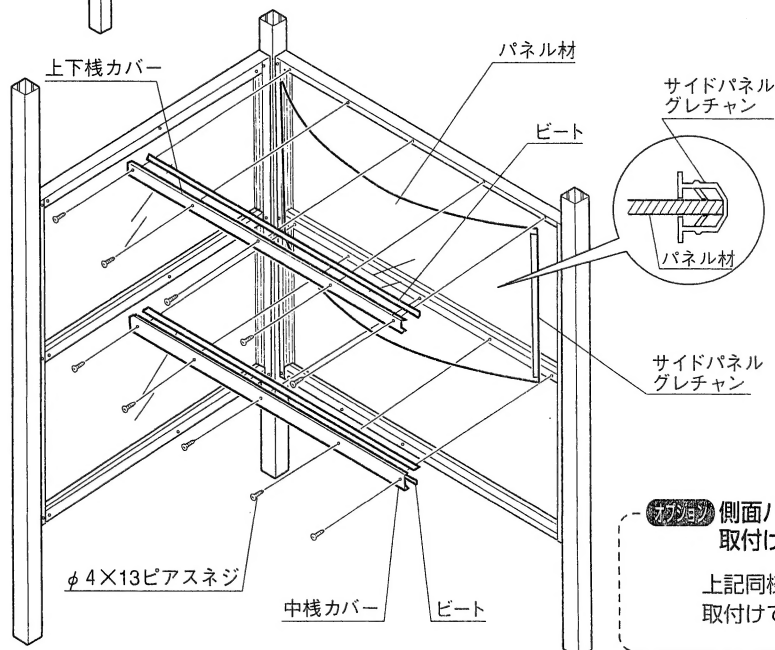
14 (アクリル・ポリカ) 背面・側面パネルの取付け オプション



- ⑤ パネル材の両サイドにサイドパネルグレッチャンを取付けてください。
- ⑥ パネル材をたわませて縦棧のミゾにつき当てる様に納めてください。
- ⑦ 上下棧カバー、中棧カバーにビートをはめ込んでください。
- ⑧ 上下棧、中棧に上下棧カバー、中棧カバーをφ4×13ピースネジで取付けてください。

<注意>

- 上下棧、中棧にカバー取付穴は
あいておりません。



- ①縦枠を柱にφ4×13ピースネジで取付けてください。

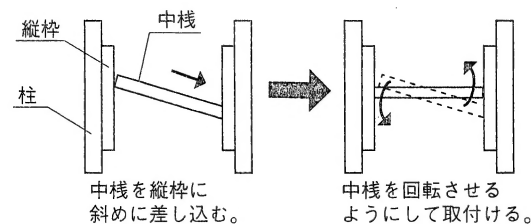
<注意>

- 各柱には縦枠取付けの(※)印位置に穴が空いています。
使用しない場合は穴隠しシールを使用してふさいでください。

- ②縦枠の上下桟、中桟をφ4×13ピースネジで取付けてください。

<注意>

- 中棧は下図の様に取付けてください。



- ③縦枠に縦桟をはめ込んでください。
④上下桟にビートをはめ込んでください。

＜注意＞

- ビートは以下の寸法に切断して使用して下さい。

17用	1545mm
25,26用	1130mm
側面用	845mm
補強桁用	535mm

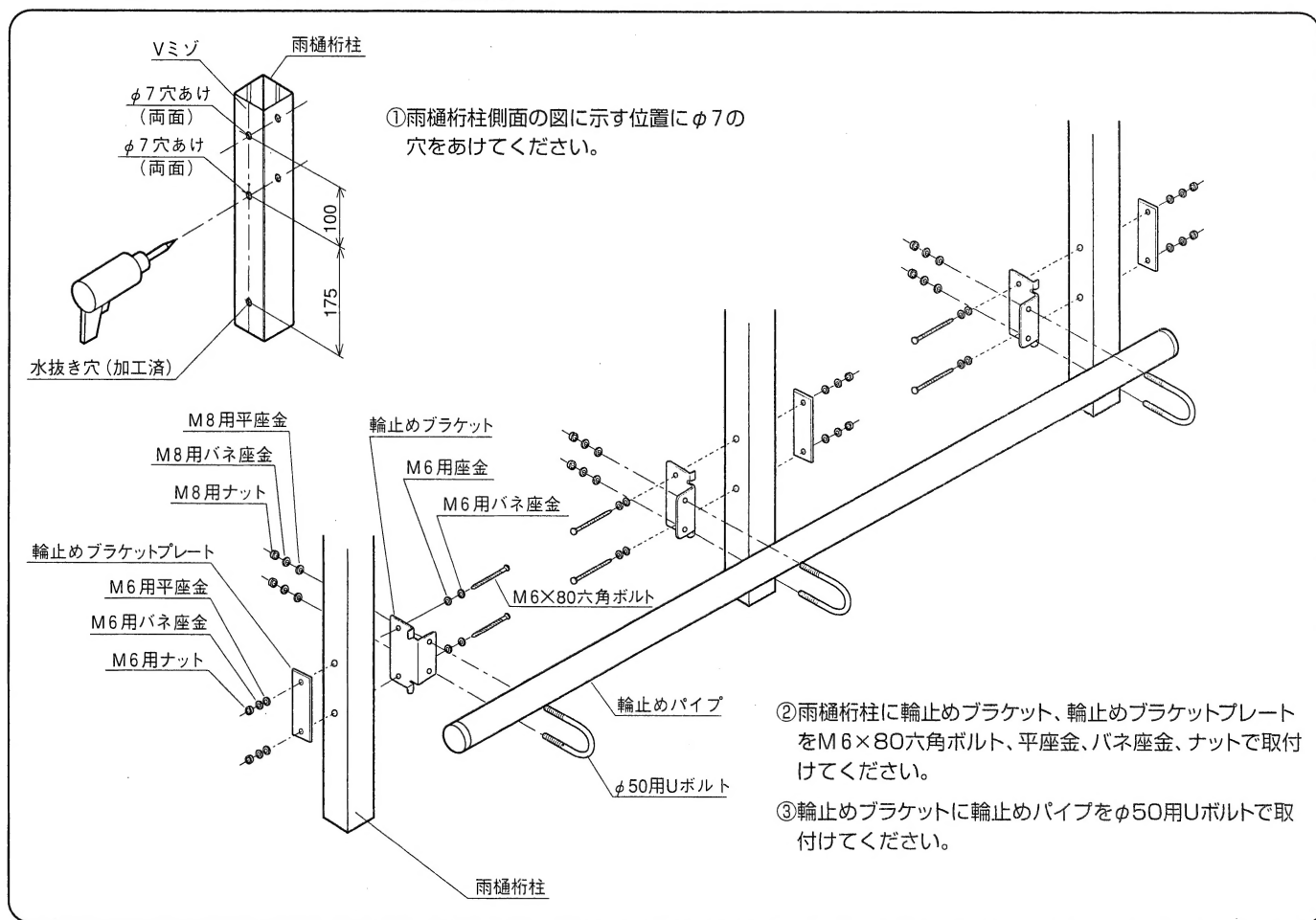
サイドパネル
グレチャン

サイドパネル
グレチャン

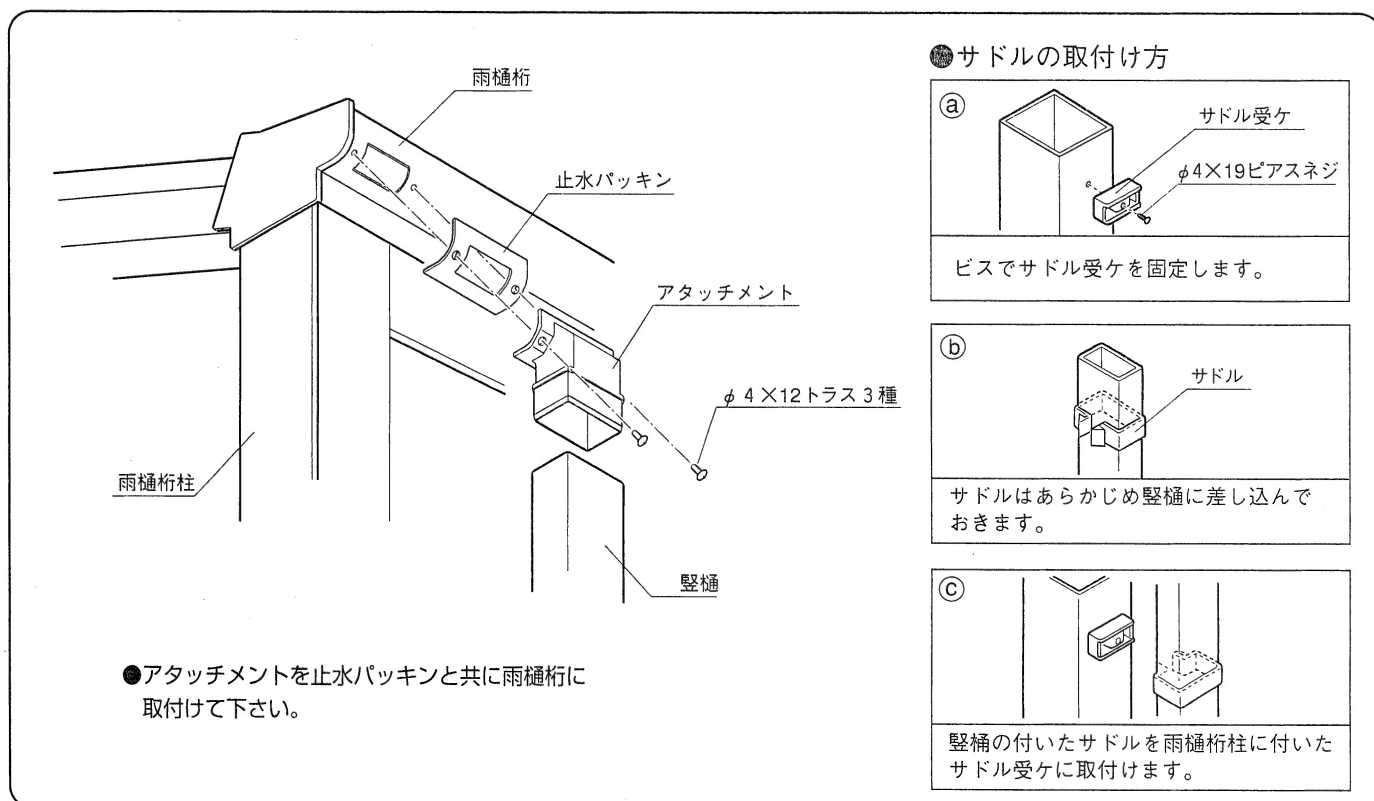
カネパ 側面パネル補強桁用を
取付ける場合

上記同様手順にて
取付けてください。

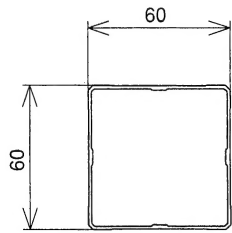
15 輪止めの取付け オプション



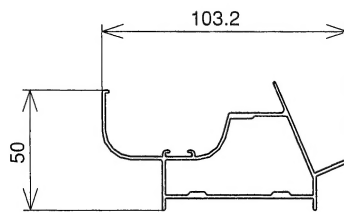
16 雨樋セットの取付け



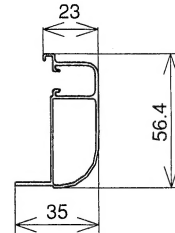
17 部材断面図



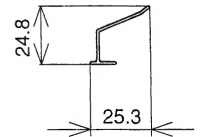
雨樋支柱・桁柱・補強桁柱



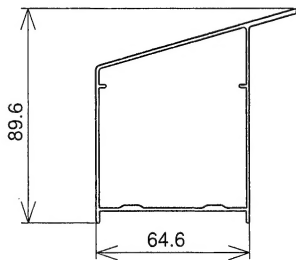
雨樋桁



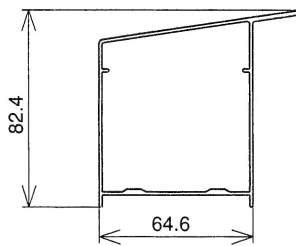
前枠



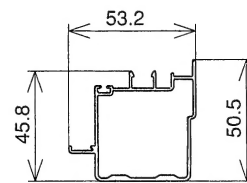
屋根材受け



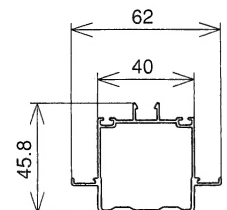
桁



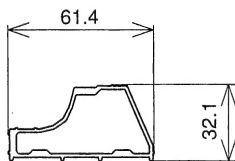
補強桁



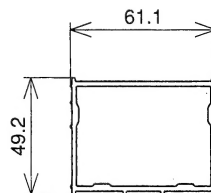
端部アーチ



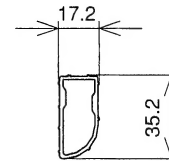
中間アーチ



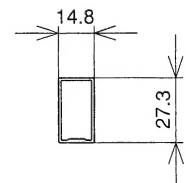
雨樋桁スリーブ



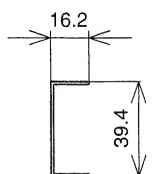
桁スリーブ



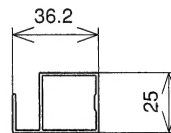
前枠スリーブ



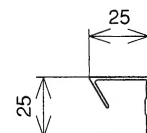
サブ中骨



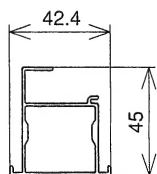
波板パネル用
サイド枠



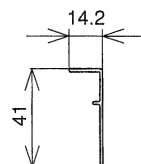
波板パネル用
上下枠



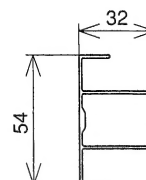
波板パネル用
野縁



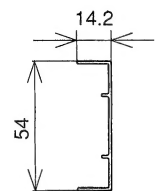
アクリル・ポリカパネル用
上下枠



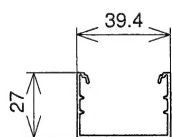
アクリル・ポリカパネル用
上下枠カバー



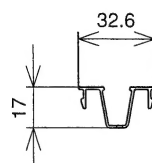
アクリル・ポリカパネル用
中枠



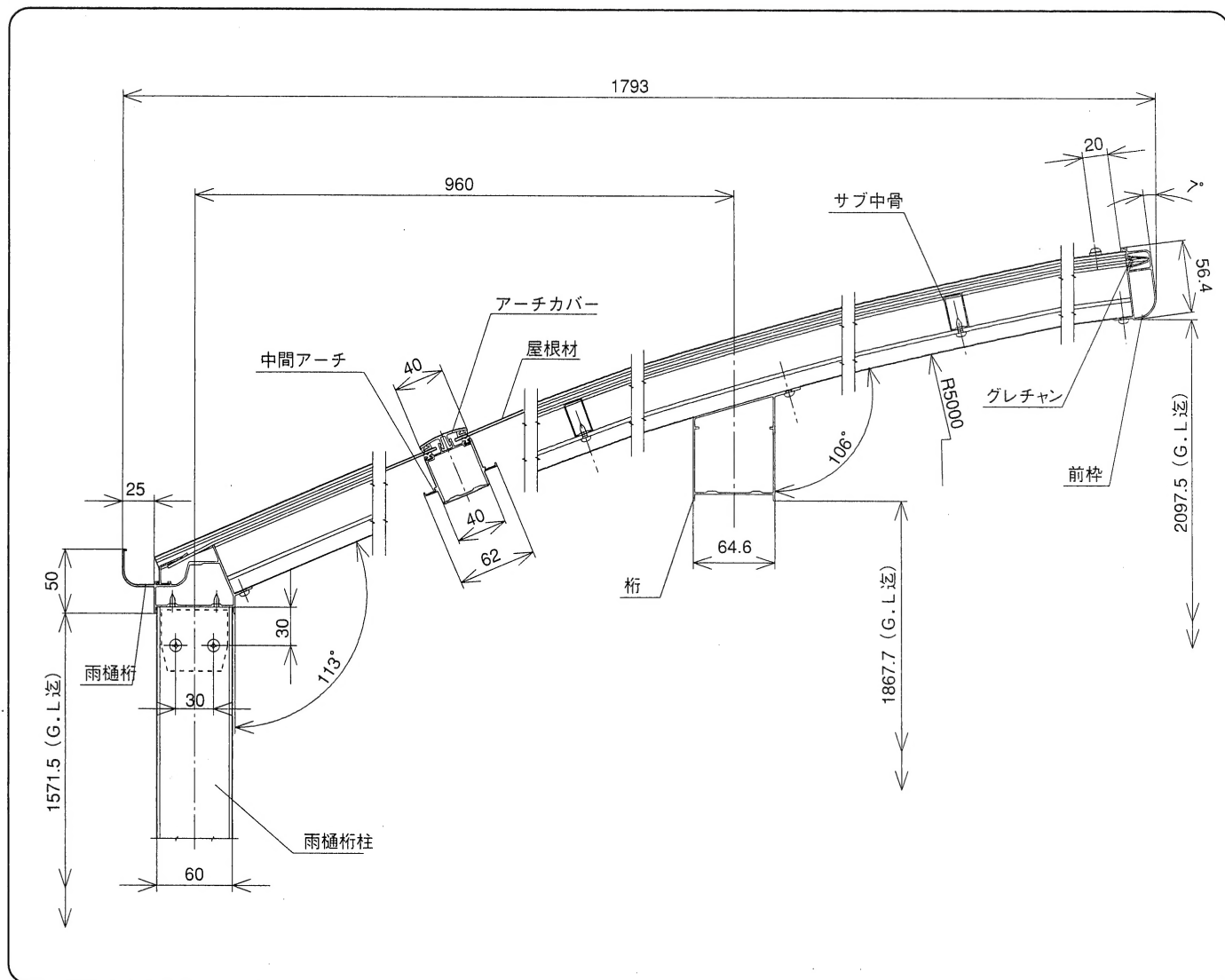
アクリル・ポリカパネル用
中枠カバー



アクリル・ポリカパネル用
縦枠



アクリル・ポリカパネル用
縦枠



施主様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取付説明書は取扱説明書といっしょに施主様にお渡し下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

D 269